



# 奈良先端大プログラム(NAIST Touch Stone)の概要

情報・バイオ・物質の融合領域で社会変革を先導し得る  
イノベーティブな博士人材を育成・支援する(3学年定員約360名に対し9名※)

※令和4年4月現在:D3(秋・春)、D2(秋・春)、D1(秋)各1、D1春×4

目指していること

特長

高度な専門的知識・論理思考力

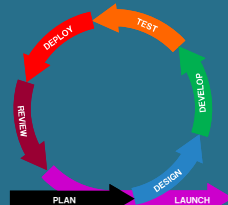
柔軟な適応能力

イノベーション人材・リーダー人材に  
求められるその他コンピテンシー

課題解決型研究プロジェクトの支援

## 研究スプリント

アジャイルシステム開発やリーンスタートアップ等の考え方に  
基づいた研究推進のためのミニプロジェクト



※※ 研究費40万~80万/年、奨励金16.5万/月

※※  
経済的支援／組織的支援

求められるコンピテンシーの涵養

## クロスバイクロス type-R

異文化交流指向のキャリア形成WS

Round 1 (10月2日・16日)  
奈良市と連携：地域課題解決に関するビジネスアイデア  
Round 2 (11月6日・27日)  
奈良先端科学技術大学院大学の研究をシースにしたビジネスアイデア  
Round 3 (12月11日・25日)  
台湾国立成功大学と連携：SDGs等グローバル課題に関するビジネスアイデア

ベースになったアントレプレナーシップWSの様子(2021)

既存のキャリア開発・形成  
コンテンツも活用

異分野学生間交流拠点  
「スチューデント・ラボ」



学生会

ワークショップ

各種相談会

▲支援チーム (事業統括、教員、UEA、URA、技術職員)▲